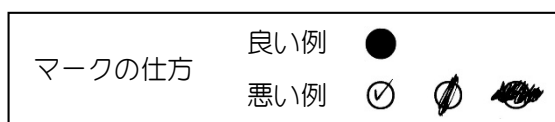


第 60 回 インテリア設計士資格検定

< 2 級学科試験 >

1. 試験時間：1 時間 30 分（午前 10 時～11 時 30 分）
2. ページ数：問題＝8 ページ（表紙を含まず） 解答用マークシート＝2 枚
3. 問題数：19 問 145 アイテム
4. 注意事項
 - (1) 試験監督員の指示があるまで、この表紙は開かないでください。
 - (2) 試験監督員の指示に従って問題のページ数を確認してください。ページ不揃いの場合は手をあげ、取り替えてもらってください。
ページ数は各ページの右下に記入してありますので、記入部分のみ調べてください。
※今回は 1/8 から 8/8 までです。
 - (3) 「開始」の合図で始めてください。
 - (4) 質問があるときは、黙って手をあげてください。ただし、原則として質問には答えられません。
 - (5) 試験終了時間前に解答ができあがった場合は、試験監督員の指示に従ってください。
 - (6) 「終了」の合図と同時に終了し、試験監督員の指示に従って提出・退室してください。
 - (7) この問題用紙は解答用紙と一緒に回収します。
 - (8) 手洗いに立ちたいときは黙って手をあげ、試験監督員の指示に従ってください。ただし、原則として学科試験中のトイレ休憩は認められません。
 - (9) 携帯電話の電源は、必ず切ってください。
5. 解答用紙(マークシート)の注意事項
 - (1) 受験票に記載の協会名(都道府県名のみ)と、氏名、フリガナを記入してください。
受験番号は、1 マスに 1 文字を記入し、それに対応する位置にマークしてください。
 - (2) マークは、H B 以上の濃さの鉛筆で○内を確実に塗りつぶし、外にはみ出さないようにしてください。



- (3) 解答数以上マークした場合は、間違いになります。
- (4) 訂正は消しゴムで確実に消してください。消しきずや汚れがあると、読み取り機の誤作動で採点ミスになることがありますので、十分注意してください。
- (5) 所定欄以外にマークしたり、記入したりしないでください。
- (6) 汚したり、ホッチキス部分以外を折り曲げたりしないでください。

一般社団法人

日本インテリア設計士協会

ページ数確認箇所：次ページ以降のこの部分を確認する。

01. 今、最も緊急性が問われている地球規模の課題は「環境問題」であり、持続的発展可能(サステイナブル)な社会への転換が急務である。そこで、次の環境に関する記述の [A] ~ [I] に最も適切な語句を下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

1) 鉄鉱石や石油などの資源は無限にあるのではなく、一定の限度がある。そこで、資源の枯渇に対処するため 3 R (スリーアール) に取り組み、循環型社会をめざす必要がある。商品のデザインや生産にあたっては、最小限の資源を利用し、可能な限り廃棄物の発生を抑えることが必要となる。このことを [A] という。また、使われなくなった製品を修理し、なるべく [B] する。あるいは使用後の製品は分解し、使える部品を再利用する。さらに素材ごとに分類し、再度素材として [C] し、有効活用をする。これを総称して 3 R という。

語群： 1) リサイクル 2) リデュース 3) リユース 4) リカバリー

2) 地球環境を守るためには、廃棄物を少なくし、廃棄物が出たとしても可能な限り [D] に戻すように考慮する。これにはバクテリア等によって分解される生分解がある。さらに、できる限り長く使い続けられるように、製品の [E] を図る。これがエコの上で最も大切な観点である。そのためには、保守や修理をしやすくし、かつ、 [F] になるべく経費がかからないように工夫することが大切である。

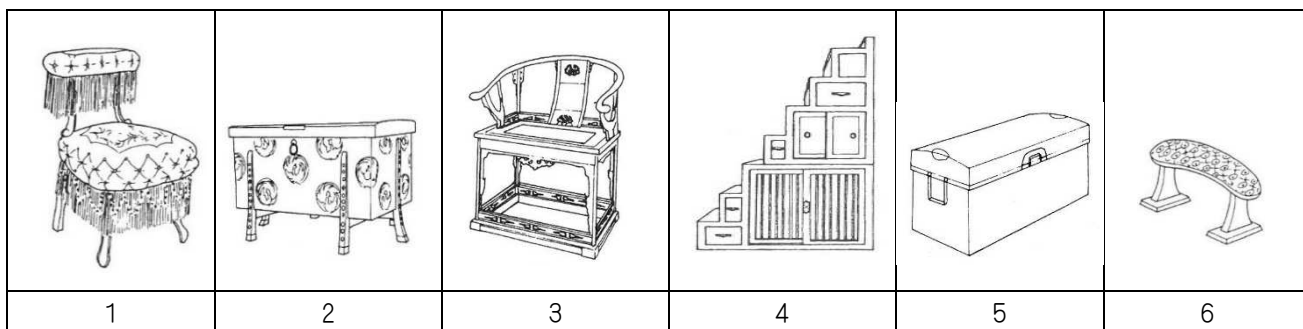
語群： 1) 長寿命化 2) 維持管理 3) 自然 4) 高機能化

3) 建設業界においても、コンクリート、アスファルト、木材を対象に廃棄の際の分別やリサイクルを義務付ける法律が制定されている。木質材は少ない [G] で作れ、リサイクルが容易でまた廃棄しても自然に戻る。つまり環境との親和性が高く、木材の多様な使用がここ数年展開されるようになった。建材としても [H] の強化や高強度化などが可能となり、中層大規模建築物の [I] として用いられ始めたほか、新国立競技場に見られるように大規模公共建築物の外装材 としても用いられている。

語群： 1) 耐火性能 2) コスト 3) 環境負荷 4) 構造材


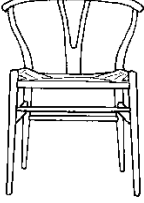


02. 次の歴史上の和家具や和の調度品に関する記述に最も適切なイラストを選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) 収納具の基本形である櫃(ひつ)には、古代に大陸からもたらされた唐櫃と和櫃があり、唐櫃は貴族の室内調度品で装飾的要素が強く、中世まで使用された。
- B) 一方、床座をとる日本で広がった和櫃のなかで、近世以降に普及した長持はその代表的な存在である。運搬用の鉄の棒通しがつくなど、実用的要素が加わる。
- C) 一般に扉や引き出しのついた収納具が普及するのは江戸時代以降で、用途に従い工夫が加わり種々な筆筥が登場した。階段筆筥は中でも特徴的である。
- D) 座具についても古代には大陸からの伝来ものが目立つ。奈良時代に禅宗と共に伝来した曲口クは、背と肘掛けが1本の棒でつながっている形体が特徴的である。
- E) 中世以降、貴族は畳の上に座布団の原型のようなものを敷いた上に座る形式が主となる。その平座の際には体が寄りかかれる用具として脇息が使用された。
- F) 明治時代に入ると欧州の家具が伝来する。復古スタイルの流行を反映し、ネオロココ調の椅子などの他、英国の新規な流行としてのヴィクトリアン様式の装飾過剰な椅子が登場した。




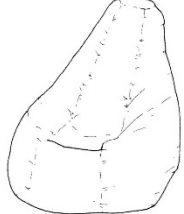


03. 次のA～Dは第二次大戦後に生まれた椅子のグループである。それぞれのグループの中に一つだけ、製作地域別の分類には含まれないものが記載されている。それを選び出し解答欄の番号にマークしなさい。


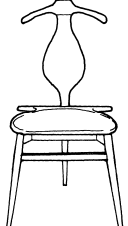
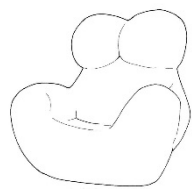

A) 北欧の椅子

1)ピーコックチェア 1947	2) Yチェア 1949	3)スワンチェア 1958	4)ラウンジアーム (C N-103) 1962
			



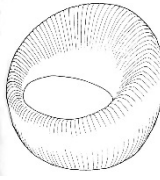

B) アメリカの椅子

1)ダイヤモンドチェア 1952	2)ラウンジチェア 1956	3)チューリップチェア 1957	4)サッコ 1969
			

C) イタリアの椅子

1)スーパーレジェーラ 1950	2)バチエラズチェア 1953	3)UP 5 1959	4)キャブ 1976
			

D) 日本の椅子

1)DCMチェア 1946	2)バタフライチェア 1956	3)藤丸椅子 1960	4)NYチェア 1970
			

04. インテリア空間の構成には規範となる造形美の原理が存在する。以下の各原理の記述に対し、最も適切なものを下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

A) 空間やインテリア・アイテムのサイズ比には、造形的に、美しさの上でもっとも理想的な比例とされる黄金比が存在する。このほかルート長方形や整数比、級数比なども知られている。この概念を総称する造形原理とは次のうちどれか。

語群：1)プロポーション 2)コントラスト 3)モデュール

B) 部分と部分、全体と部分の組み合わせが人に好感を与えるとき、それらは調和しているという。調和は共通性また差違性によって得られ、前者は穏やかな安定感を生み、後者は力強く個性的な感じを生む。この調和の概念を総称する造形原理とは次のうちどれか。

語群：1)ユニティ 2)ハーモニー 3)シミュラリティ

C) バランスとは視覚的に釣り合いが取れていることをさし、大きさの問題だけではなく、配置や材料、色彩なども含む。形や位置が線を軸として左右対称にバランスのとれた状態は次のうちどれか。

語群：1)シンメトリー 2)アシンメトリー 3)センタードミナンス

D) ある要素が一定の間隔で規則的に繰り返されることで活気や躍動感を生み出すことをいう。同じ形や色を繰り返す場合や、2種以上の要素を交互に繰り返すなど、さまざまなパターンがある。この繰り返しの概念を総称する造形原理とは次のうちどれか。

語群：1)リピティション 2)グラデーション 3)リズム

E) 人が形を知覚するのは、ゲシュタルト心理学では、背景となる「地」とそこから浮かび上がる「図」によって認識されると説明している。これを表示する図形は次のうちどれか。

語群：1)オービンソンの図形 2)ルビンの壺 3)ペンローズの三角形

F) 視覚は錯覚しやすく、とりわけ幾何学的な図形にその傾向が強い。例えば立方体空間の壁の幅いっぱいの横長窓をとった場合と、床から天井いっぱいの縦長窓をとった場合、同じ壁面であるにもかかわらず、壁の幅と高さが違うように感じることを説明する用語は次のうちどれか。

語群：1)恒常視 2)視覚補正 3)錯視

05. 次の造り付け家具と置き家具の記述の **A** ～ **F** に最も適切なものを下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

1) 造り付け家具は部屋のサイズと収納計画、イメージと機能に合わせて自由に設計することができる **A** 家具である。仕上げ材も部屋の造作材に合わせて作ることができる。

語群：1)既成 2)オーダーメイド 3)ユニット

2) 造り付け家具はクロゼットのように壁面の中に組み込まれたり、部屋と部屋の **B** となったりして壁面を効率よくすっきりと納めることができる。

語群：1)通路 2)出入口 3)間仕切り

3) 造り付け家具は建築本体の床、壁、天井などに固定するため **C** 対策としても有効で、置き家具よりも安全性が高い。

語群：1)津波 2)地震 3)火災

4) 造り付け家具は簡単に動かせないので、家族の **D** に応じてフレキシブルに空間を変更するには不向きである。

語群：1)ライフコース 2)ライフスタイル 3)ライフステージ

5) 置き家具は必要な場所に置く家具で、気軽に今の室内での **E** 変更や引越しの際にも持っていける利点がある。

語群：1)サイズ 2)レイアウト 3)カラー

6) 高さのある置き家具は地震などの対策として **F** などで壁面に固定するなどの工夫が必要である。

語群：1)L型金具 2)プラパート 3)アジャスター

06. 次の家具の機構の記述に最も適切な名称を下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) 折りたたみができて持ち運びがしやすく、収納時のスペースを少なくすることができる。
- B) 相似形のものを入れ子に組み合わせて格納し、必要に応じて取り出して使用する。
- C) ある程度の組み合わせが予測されて造られ、目的やスペース、予算に合わせて自由に構成ができる。
- D) 運搬しやすく、ストック時のスペースを少なくできるように専用の金具を用いて組み立てることができる。
- E) 休息度を高めるために、椅子が揺れるようにしたもの。

語群: 1) ノックダウン 2) ユニット家具 3) フォールディング 4) ロッキング 5) ネスト

07. 次の湿度と結露に関する記述の **A** ~ **L** に最も適切なものを下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- 1) 空気には水蒸気が含まれており、その量は **A** の上昇とともに増える。一定の **A** に含まれ得る水蒸気の最大量を **B** という。空气中にどれだけの水蒸気量が含まれているかを表す指標が **C** で、それは **D** と呼ばれ%で表される。

語群: 1) 飽和水蒸気量 2) 温度 3) 湿度 4) 絶対湿度 5) 相対湿度

- 2) 空気は温度が **E** と、その中に含むことのできる水蒸気量が減るため、その空気が冷たい温度に触れると、空気中に含みきれない **F** は水滴となって物体の表面や内部に現れる。これが **G** である。それは建物本体の木材や内装材などが腐るだけでなく、**H** の発生原因ともなり、人の健康をも害する恐れがある。

語群: 1) 結露 2) 上がる 3) 水蒸気 4) カビ 5) 下がる

- 3) 結露防止は、室内において水蒸気を発生させない。発生した水蒸気は **I** して外部へ排出させる。そして結露を起こすような **J** を室内に作らないこと。すなわち窓ガラスやサッシ、床・壁・天井等に **K** 対策を施すことなどである。窓では二重サッシ、ペアガラス、**L** などを用いると効果的である。

語群: 1) 合わせガラス 2) 断熱 3) 換気 4) Low-E ガラス 5) 冷たい箇所

08. 次の熱の伝わり方と省エネに関する記述の **A** ~ **O** に最も適切なものを下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- 1) 熱は高温部から低温部に伝わる。その伝わり方には次の3つがある。**A** は水や空気などの流体の循環で熱が移動することをいい、**B** は物質内もしくは接触した物質間を熱が移動することをいい、**C** は空間的に離れた物質間で、電磁波によって熱が伝えられることをいう。

語群: 1) 放射(輻射) 2) 熱伝達 3) 伝導 4) 対流

- 2) 人間が暑さや寒さを感じるのは、**D** だけではなく、空気に含まれる水分の量である **E** と空気の流れである **F** や放射などがある。また当然、衣服量や作業量などにも影響する。

語群: 1) 湿度 2) 温度 3) 気流 4) 日照

- 3) 身体周辺が暑ければ、人間は **G** による蒸発熱で体温を下げ、寒ければ **H** によって熱を蓄え、体温を調節する。さらに寒くなれば **I** を着込むなどして環境に適応しようとする。

語群: 1) 発汗 2) 暖房 3) 衣服 4) 産熱

- 4) 日本の家屋はかつて夏に対応した **J** で、風通しの良い家が造られてきた。夏に日差しを遮るためには軒を深くし、それが浅い場合は窓面上部に **K** を設けて直射日光を遮蔽、あるいは **L** を吊るすなど、直射日光が入るのを防ぎ、涼しく暮らす工夫をした。

語群: 1) すだれ 2) 庇 3) ルーバー 4) 開放型

- 5) 坪庭や中庭に設けられた池や滝は、夏の暑さに対し **M** ばかりでなく、その **N** によって周辺の温度をいくらか下げるなどの物理的効果ももたらした。またその水面は太陽の反射光を室内に導くなど、**O** の役割も果たしていた。エネルギーの枯渇した現代社会では、このような、かつての日本人の生活の知恵を見直す必要があるだろう。

語群: 1) 蒸発熱(気化熱) 2) 採光 3) 視覚的効果 4) 照明

09. 次の石材とガラスに関する記述に最も適切なものを下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

A) 通称御影石と呼ばれ、石質は緻密で硬く、床材等に用いられる。

語群：1)安山岩 2)花崗岩 3)蛇紋岩

B) 変成岩の一つで、石質は緻密で強度があり、吸水性も小さく適度な強度があるが、酸、アルカリに弱い。トラバーチンもこの一種で、虫食い状の細かい穴があり独特の風合いがある。

語群：1)大谷石 2)鉄平石 3)大理石

C) 石材の表面仕上げの一つで、花崗岩の表面に火を吹き付けて石英などを焼いて表面を粗く滑りにくくする。

語群：1)ジェットバーナー 2)バフ 3)小叩き

D) 普通ガラスに微量のニッケル、コバルト等を加えて作る着色ガラス。通称、ブルーペン、ブロンズペンなどと呼ばれる。

語群：1)熱線吸収ガラス 2)強化ガラス 3)熱線反射ガラス

E) ガラスの加工法の一つで、板ガラスに圧縮空気と研磨材を吹き付けて表面を彫刻する。

語群：1)フロスト 2)サンドブラスト 3)フロート法

10. 次の自然材料やエコロジー材料(エコ素材)についての記述に最も適切なものを下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

A) 消石灰と粘土入り山砂利に“にがり”を加えて混ぜ合わせ、床に敷いて叩いて固めたもので、表面を水で洗い出して仕上げる。

B) 木材パルプの代わりになる資源として注目されている。生育の早い一年草が主原料で、単位面積当たりの畑での収穫量は木材の約4倍。CO₂の吸収量が多く、エコクロスの代表的なもの。

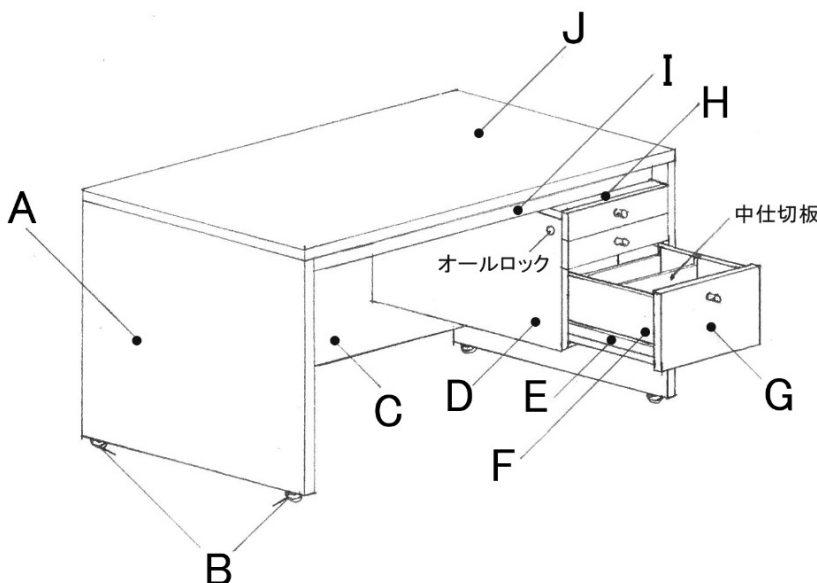
C) 植物プランクトンの死骸が堆積し化石化した土を用いる。調湿効果や脱臭作用があり、断熱性や保湿性にもすぐれ、ホルムアルデヒドの吸着性もある。吸水性の高さから足拭きマットに加工されたものが商品化され人気がある。

D) この樹種に特有の樹皮を採取し、粒状に加工し、圧縮過熱し焼結した塊をスライスして作る。弾力性があり、断熱性、吸音性にすぐれ、肌触りが柔らかい。

E) 耐水性、防水、防腐効果があり、古くは番傘や団扇(うちわ)などに用いられたが、近年、インテリアの内装などに使われ人気がある。直射日光に弱い。

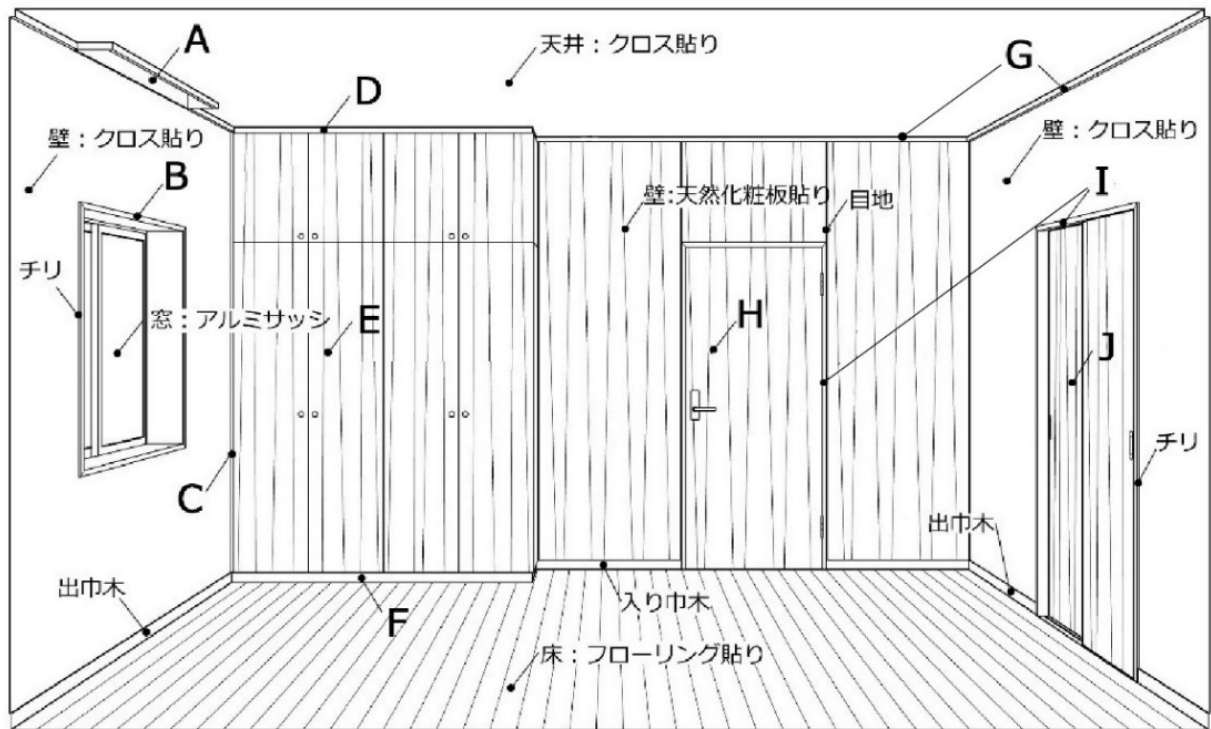
語群：1)柿渋 2)珪藻土 3)三和土(たたき) 4)コルクタイル 5)ケナフ壁紙

11. 次の片袖机のA～Jに該当する部位名称を語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。



語群：1) 天板
2) 側板
3) アジャスター
4) 袖箱側板
5) 向板
6) 袖箱天板
7) 幕板
8) スライドレール
(フルスライド)
9) 引出し側板
10) 引出し前板

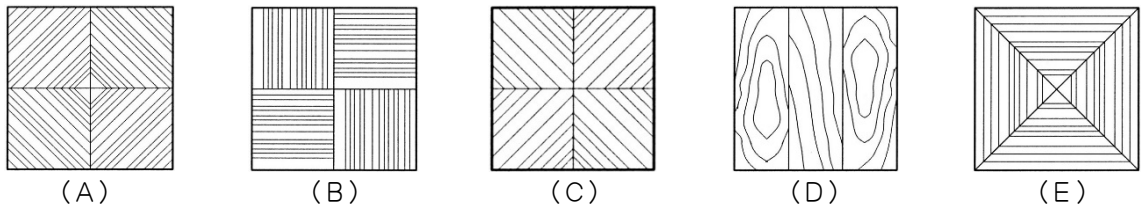
12. 次の洋風造作のA～Jに該当する部位名称を語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。



- 語群：1) フィラー 2) 支輪 3) 台輪 4) カーテンボックス 5) 造り付け家具
 6) 片開き戸（扉） 7) 額縁 8) 出入口枠 9) 回り縁 10) 引き違い戸

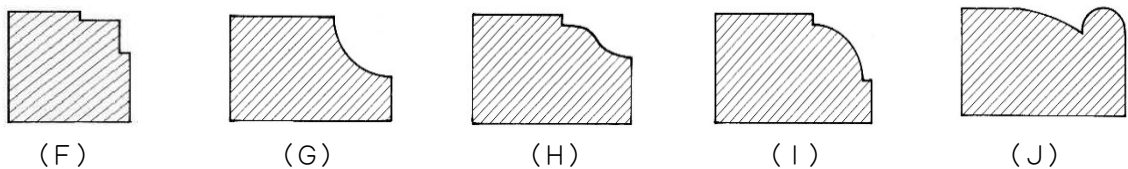
13. 次の家具、木工技術に関する各問を、それぞれの指示に従って答えなさい。

1) 次に示す化粧単板の貼り方の名称を下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。



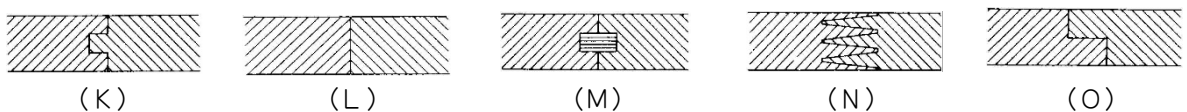
- 語群：1) ランダム貼り 2) ます貼り 3) ダイヤモンド貼り 4) 市松貼り 5) 逆ダイヤモンド貼り

2) 木製家具の部材の出隅や入り隅の角を削って作る「面」の名称を下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。



- 語群：1) 銀杏面 2) 匙面 3) 几帳面 4) 紐面 5) 瓢箪面

3) 次に示す家具など、板材の接合方法の名称を下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。



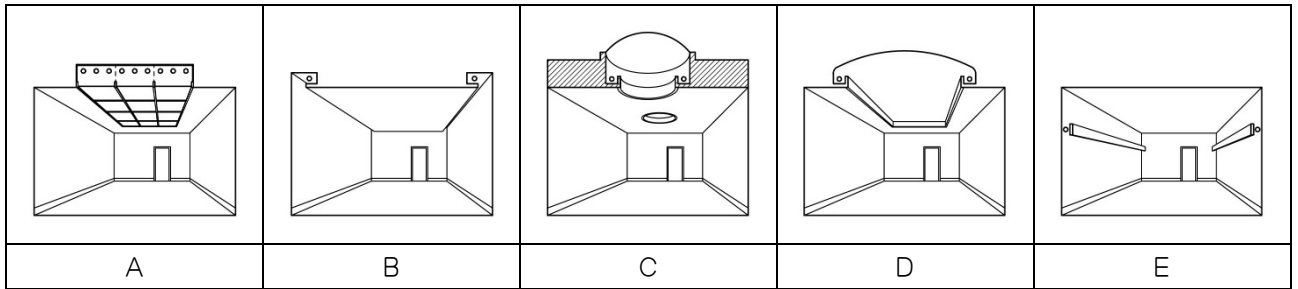
- 語群：1) フィンガージョイント 2) いも継ぎ 3) 雇実継ぎ 4) 本実継ぎ 5) 相じゃくり継ぎ

14 次のウインドウトリートメントの記述に最も適切な名称を下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) 裏面に光沢があり光を反射する糸を使うことにより、日中は部屋の中が見えずUVカット効果もある。
- B) 縦の短冊状のスラットで構成されたブラインドで、スラットの角度調節をすることでプライバシーを守りながら光を取り入れることができる。
- C) 昼でも夜でも外から見えにくく、採光性と遮像性を両立させたもの。UVカット効果もある。
- D) ジャバラ状の生地を折りたたむように上下に開閉させて、採光を自由に調整できる。
- E) 巻取りチューブにスクリーンを巻き取って昇降させる。

語群: 1)バーチカルブラインド	2)ウェーブロン	3)プリーツスクリーン
4)ミラーレース	5)ロールスクリーン	

15 次の建築化照明の図に最も適切な名称を下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。



語群: 1)バランス照明	2)スカイライト照明	3)光天井照明	4)コーニス照明	5)コブ照明
--------------	------------	---------	----------	--------

16 次の給排水・衛生設備に関する記述に最も適切なものを下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) リフォームの時に入れ替えしやすいユニットバスのタイプ。

語群: 1)フルユニットタイプ	2)ハーフユニットタイプ	3)ノックダウンタイプ
-----------------	--------------	-------------

- B) 給湯器の給湯能力は号数で示されるが、24ℓの水を1分間に25℃上昇させる給湯器の号数は。

語群: 1)20号	2)24号	3)25号
-----------	-------	-------

- C) 最新の家庭用超節水トイレにおける一回の洗浄で流す水の量に最も近いもの。

語群: 1)4リットル	2)6リットル	3)13リットル
-------------	---------	----------

- D) 排水管からの逆流臭、害虫の侵入を防ぐ目的で、キッチンや洗面台などの排水管の途中に設けられるもの。

語群: 1)トラップ	2)シングルレバー	3)ドレーン
------------	-----------	--------

- E) 掃除や小物洗濯のために流しを深くし、バケツなどを入れられるようにした大型専用流しの名称

語群: 1)防水パン	2)スロップシンク(S K)	3)トラップシンク
------------	----------------	-----------

17 次の電気設備に関する記述に最も適切なものを下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) 次の照明器具のうち、壁付照明器具の名称は。

語群: 1)ペンダントライト	2)ブラケット	3)シャンデリア
----------------	---------	----------

- B) 有機EL照明の特徴として、適切なものは。

語群: 1)面で発光する	2)水銀を使用している	3)発熱が多い
--------------	-------------	---------

- C) 蛍光灯の特徴の説明として不適切なものは。

語群: 1)調光できない	2)拡散型の照明に向いている	3)電球型もある
--------------	----------------	----------

- D) 次の光源の特性として、最も寿命が短いものは。

語群: 1)白熱灯	2)LED	3)蛍光灯
-----------	-------	-------

- E) 一般のLED光源の特徴として不適切なものは。

語群: 1)寿命が長い	2)紫外線が発生する	3)消費電力が小さい
-------------	------------	------------

18. 室内の防火性能を高め火災の発生を防ぎ、万が一火災が発生しても初期火災の拡大の遅延や有害な発煙の防止を図り、安全に避難できるような内装にするために定められた「内装制限」に関する記述の [A]～[E] に最も適切なものを下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

1) 火気使用室の下がり壁については、その材料は [A] でつくられたものでなければならない。

語群：1) 難燃材料 2) 準不燃材料 3) 不燃材料

2) 特殊建築物(不特定多数の人が利用する建築物)の居室で、床から [B] までの腰壁は内装制限の適用は受けない。

語群：1) 1.0m 2) 1.2m 3) 1.5m

3) 適用部位は、居室および地上に通ずる廊下・階段・通路の [C] である。

語群：1) 壁 2) 壁と天井 3) 壁と天井と床

4) 火気使用室の下がり壁の下がり寸法は、火気使用室側の天井より [D] cm 以上にしなければならない。

語群：1) 30 2) 40 3) 50

5) 戸建て住宅で、[E] にある火気使用室は内装制限の適用を受ける

語群：1) 平屋の建物 2) 2階建ての2階 3) 3階建ての2階

19. 次のインテリア関連法規に関する記述の [A]～[L] に最も適切なものを下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

A) 人間が住まう空間には自然採光が欠かせないという感点から、採光に必要な開口部面積は、住宅の居室の場合、その床面積に対して [A] 以上、学校の教室、保育室などでは [B] 以上、さらにその他 1/10 以上などに決められている。なお、天窓はたくさんの光が取り入れられることから、[C] 以上であれば良しとされる。

語群：1) 1/5 2) 1/7 3) 1/21

B) 居室には換気のために窓、開口部が必要であるが、その面積は床面積の [D] 以上としなければならない。なお、その有効面積とは、引き違いの場合、窓面積の [E]、両開きや回転窓の場合は [F] となっている。

語群：1) 1/1 2) 1/2 3) 1/20

C) 住宅の階段には使用・安全上多くの規定が設けられている。まず、住宅の階段の幅は 75 cm 以上、蹴上げ寸法は [G] cm 以下、踏面寸法は [H] cm 以上と定められている。回り階段の踏面は狭い方から [I] cm の位置で測ることとなっている。

語群：1) 15 2) 23 3) 30

D) 居室の天井高は [J] m 以上とする。なお、傾斜天井で、最も低い箇所が 2.3m、最も高い箇所が 2.7m の場合、その天井高は [K] m、また、最も低い箇所が 2.1m、最も高い箇所が 2.5m の場合、その天井高は [L] m とみなされる。

語群：1) 2.1 2) 2.3 3) 2.5

第60回インテリア設計士資格検定

＜ 2級学科試験解答 ＞

- 01

A	B	C	D	E	F	G	H	I
2	3	1	3	1	2	3	1	4
- 02

A	B	C	D	E	F
2	5	4	3	6	1
- 03

A	B	C	D
4	4	2	1
- 04

A	B	C	D	E	F
1	2	1	3	2	3
- 05

A	B	C	D	E	F
2	3	2	3	2	1
- 06

A	B	C	D	E
3	5	2	1	4
- 07

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
2	1	3	5	5	3	1	4	3	5	2	4
- 08

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
4	3	1	2	1	3	1	4	3	4	2	1	3	1	2
- 09

A	B	C	D	E
2	3	1	1	2
- 10

A	B	C	D	E
3	5	2	4	1
- 11

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
2	3	5	4	8	9	10	6	7	1
- 12

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
4	7	1	2	5	3	9	6	8	10
- 13

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
3	4	5	1	2	3	2	5	1	4	4	2	3	1	5
- 14

A	B	C	D	E
4	1	2	3	5
- 15

A	B	C	D	E
3	4	2	5	1
- 16

A	B	C	D	E
3	2	1	1	2
- 17

A	B	C	D	E
2	1	1	1	2
- 18

A	B	C	D	E
3	2	2	3	3
- 19

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
2	1	3	3	2	1	2	1	3	1	3	2

第60回インテリア設計士資格検定試験 2級学科解答用紙

ページ 1/2

受験者氏名 [] インテリア設計士協会

フリガナ _____

氏名 _____

注意事項

試験終了後マークシートを提出し、合格後、合格通知を郵送いたします。
 本試験はマークシート方式で実施いたします。試験時間終了後、本試験会場に提出いたします。
 本試験会場に提出したマークシートは、試験終了後、試験会場に提出いたします。
 本試験会場に提出したマークシートは、試験終了後、試験会場に提出いたします。
 本試験会場に提出したマークシートは、試験終了後、試験会場に提出いたします。

<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><th>01</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th></tr> <tr><td>A</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>B</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>C</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>D</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>E</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>F</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>G</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>H</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>I</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> </table>	01	1	2	3	4	A	○	○	○	○	B	○	○	○	○	C	○	○	○	○	D	○	○	○	○	E	○	○	○	○	F	○	○	○	○	G	○	○	○	○	H	○	○	○	○	I	○	○	○	○	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><th>02</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th><th>5</th><th>6</th></tr> <tr><td>A</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>B</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>C</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>D</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>E</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>F</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> </table>	02	1	2	3	4	5	6	A	○	○	○	○	○	○	B	○	○	○	○	○	○	C	○	○	○	○	○	○	D	○	○	○	○	○	○	E	○	○	○	○	○	○	F	○	○	○	○	○	○	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><th>03</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th></tr> <tr><td>A</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>B</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>C</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>D</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> </table>	03	1	2	3	4	A	○	○	○	○	B	○	○	○	○	C	○	○	○	○	D	○	○	○	○	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><th>04</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th></tr> <tr><td>A</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>B</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>C</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>D</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>E</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>F</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> </table>	04	1	2	3	A	○	○	○	B	○	○	○	C	○	○	○	D	○	○	○	E	○	○	○	F	○	○	○																
01	1	2	3	4																																																																																																																																																																							
A	○	○	○	○																																																																																																																																																																							
B	○	○	○	○																																																																																																																																																																							
C	○	○	○	○																																																																																																																																																																							
D	○	○	○	○																																																																																																																																																																							
E	○	○	○	○																																																																																																																																																																							
F	○	○	○	○																																																																																																																																																																							
G	○	○	○	○																																																																																																																																																																							
H	○	○	○	○																																																																																																																																																																							
I	○	○	○	○																																																																																																																																																																							
02	1	2	3	4	5	6																																																																																																																																																																					
A	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																					
B	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																					
C	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																					
D	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																					
E	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																					
F	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																					
03	1	2	3	4																																																																																																																																																																							
A	○	○	○	○																																																																																																																																																																							
B	○	○	○	○																																																																																																																																																																							
C	○	○	○	○																																																																																																																																																																							
D	○	○	○	○																																																																																																																																																																							
04	1	2	3																																																																																																																																																																								
A	○	○	○																																																																																																																																																																								
B	○	○	○																																																																																																																																																																								
C	○	○	○																																																																																																																																																																								
D	○	○	○																																																																																																																																																																								
E	○	○	○																																																																																																																																																																								
F	○	○	○																																																																																																																																																																								
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><th>05</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th><th>5</th><th>6</th></tr> <tr><td>A</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>B</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>C</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>D</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>E</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>F</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> </table>	05	1	2	3	4	5	6	A	○	○	○	○	○	○	B	○	○	○	○	○	○	C	○	○	○	○	○	○	D	○	○	○	○	○	○	E	○	○	○	○	○	○	F	○	○	○	○	○	○	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><th>06</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th><th>5</th></tr> <tr><td>A</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>B</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>C</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>D</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>E</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>F</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> </table>	06	1	2	3	4	5	A	○	○	○	○	○	B	○	○	○	○	○	C	○	○	○	○	○	D	○	○	○	○	○	E	○	○	○	○	○	F	○	○	○	○	○	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><th>07</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th><th>5</th></tr> <tr><td>A</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>B</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>C</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>D</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>E</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>F</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>G</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>H</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>I</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>J</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>K</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>L</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> </table>	07	1	2	3	4	5	A	○	○	○	○	○	B	○	○	○	○	○	C	○	○	○	○	○	D	○	○	○	○	○	E	○	○	○	○	○	F	○	○	○	○	○	G	○	○	○	○	○	H	○	○	○	○	○	I	○	○	○	○	○	J	○	○	○	○	○	K	○	○	○	○	○	L	○	○	○	○	○
05	1	2	3	4	5	6																																																																																																																																																																					
A	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																					
B	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																					
C	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																					
D	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																					
E	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																					
F	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																					
06	1	2	3	4	5																																																																																																																																																																						
A	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																						
B	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																						
C	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																						
D	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																						
E	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																						
F	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																						
07	1	2	3	4	5																																																																																																																																																																						
A	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																						
B	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																						
C	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																						
D	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																						
E	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																						
F	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																						
G	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																						
H	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																						
I	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																						
J	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																						
K	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																						
L	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																						

実際の解答はマークシートです。